

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
発行日 2011年9月号

こんにちは、市議会議員のふくま健治です。

残暑が厳しい毎日が続いています。くれぐれもお体にはお気を付けください。

福祉の改善求め、県・市交渉

==生活と健康を守る会==



8月3日は市と8月11日には県と30項目の要求で協議をおこないました。県交渉には、日田・宇佐・豊後

高田・臼杵・津久見・別府の会からも代表が参加しました。

①生保世帯のクーラー設置の貸付金については必要経費として控除対象とする。②一人親医療費助成、現物給付方式へ向けアンケート実施している。③公営住宅の営繕要求もたくさん出され、現地調査し、改善がすすめられています。明碩市営住宅では、公園の砂の入れ替えがおこなわれました。④就労指導の強制による保護打ち切りの実態なども告発されました。

生活保護・重度障害者加算漏給分9

0ヶ月分の支給を一県に審査請求

8月17日 Mさん(76歳)中津市在住。

重度障害者加算(月14380円)が、8年余りにわたって支給されてい



ませんでした。事実が発覚し、市は2ヶ月分遡及しただけです。これを不服として、漏給分の支給を求め、県に審査請求をおこないました。福岡市議は代理人として同席しました。「行政のミスと怠慢で、Mさん家族の生存権を奪ってきたことは重大」として全額返還を要求しました。

大道校区で市政報告会



大道公民館には、猛暑にもかかわらず後援会の方々のご参加をいただきました。福岡市議は第二回定例会市議会の特徴や一般質問の内容について報告しました。

また堤県議にも県議会の報告していただきました。消費税問題や小中学校統廃合などについて、ご意見・ご要望が寄せられました。

下水道工事始まりました



「前の道路が私道で、下水道工事には多額の費用がかかるどうか、できないか」と相談を受けたのは昨年7月のことでした。その後住民説明会、市との協議をすすめ、地上権の設定、準市道への認定変更をすすめ、住民負担は軽くなりました。

関係者のみなさんから、喜びの電話もいただきました。

——生活相談日誌——

差し押さえ事前通知にびっくり

■ 親会社の倒産で自己破産に追い込まれたHさん。その後、県市民税の滞納が多額になり、差し押さえの事前通知におどろき相談に見えました。当面、分割納付することで協議が整い、緊張感から開放され、笑顔で帰られました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

